

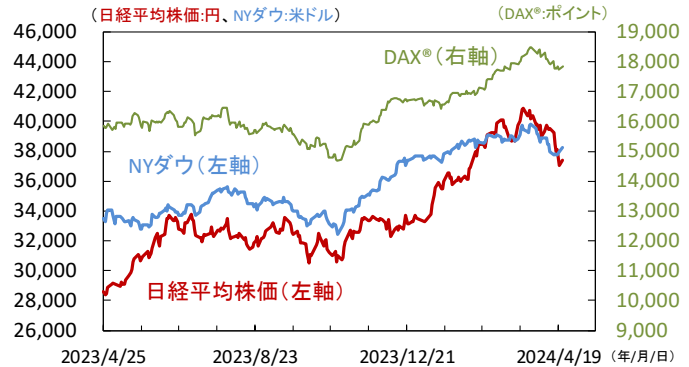
大手ハイテク企業の決算への期待で米国株は上昇

主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	4月22日	4月19日	前日差
日本	日経平均株価(円)	37,438.61	37,068.35	370.26
	- CME日経平均先物(円)	37,725.00	37,100.00	625.00
	TOPIX(東証株価指数)	2,662.46	2,626.32	36.14
	参考) 東証REIT指数	1,799.55	1,779.04	20.51
米国	NYダウ(米ドル)	38,239.98	37,986.40	253.58
	S&P500	5,010.60	4,967.23	43.37
	- S&P500配当貴族指数	4,403.65	4,376.19	27.46
	ナスダック総合指数	15,451.31	15,282.01	169.30
ドイツ	DAX®指数	17,860.80	17,737.36	123.44
英国	FTSE100指数	8,023.87	7,895.85	128.02
豪州	S&P/ASX200指数	7,649.20	7,567.30	81.90
中国	上海総合指数	3,044.60	3,065.26	-20.67
香港	ハンセン指数	16,511.69	16,224.14	287.55
インド	S&P BSE SENSEX指数	73,648.62	73,088.33	560.29
ブラジル	ボベスパ指数	125,573.16	125,124.30	448.86
先進国	MSCI WORLD	3,282.09	3,255.62	26.47
新興国	MSCI EM	1,011.84	1,004.17	7.67
商品	(単位:米ドル)	4月22日	4月19日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	82.85	83.14	-0.29
金	COMEX先物(期近物)	2,334.60	2,401.40	-66.80
10年国債利回り	(単位:%)	4月22日	4月19日	前日差
日本		0.885	0.837	0.048
米国		4.611	4.623	-0.012
ドイツ		2.491	2.505	-0.014
オーストラリア		4.344	4.253	0.091
為替(対円)	(単位:円)	4月22日	4月19日	前日比%
米ドル		154.84	154.63	0.14
ユーロ		164.97	164.78	0.12
英ポンド		191.21	191.29	▲0.04
カナダドル		113.01	112.39	0.55
オーストラリア(豪)ドル		99.86	99.23	0.63
NZ(ニュージーランド)ドル		91.62	91.08	0.59
シンガポールドル		113.68	113.54	0.12
中国人民幣元		21.375	21.357	0.09
インドルピー		1.8570	1.8538	0.17
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9534	0.9510	0.25
メキシコペソ		9.033	9.032	0.01
ブラジルリアル		29.956	29.716	0.81
トルコリラ		4.757	4.758	▲0.02
ロシアルーブル		1.6459	1.6622	▲0.98

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。
 MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。
 WTI(West Texas Intermediate)原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で取引される米国の代表的な原油先物。
 COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。
 表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。
 前日差は原数値の比数であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。
 本資料は、作成時点でLSEGにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、LSEGにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。
 出所) MSCI、LSEGより当社経済調査室作成

主要国株式の動き



注) 直近値は2024年4月22日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

◆マーケットの動き:

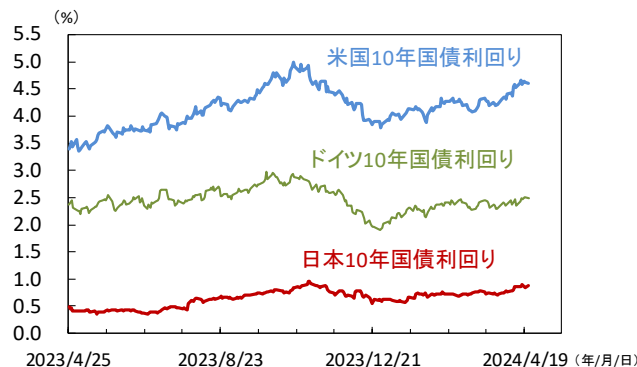
- 日本株は反発。中東情勢悪化への警戒感が和らぎ、先週大きく下げた反動の買いが優勢。電力や金融、鉄鋼など割安株中心に買われる一方で、半導体株は下落。
- 米国株は上昇。S&P500とナスダック総合は7営業日ぶりに反発。主要企業の決算発表を控え、大手ハイテク決算に期待。S&P500は主要11セクター全てが上昇。
- 欧州株は反発。ストックス欧州600指数は前日比+0.6%。中東情勢を巡る緊張が緩和する兆しを好感。
- NY原油先物は小幅安。中東情勢を巡る不安が和らいだことや、景気の先行き懸念を背景とした売りが優勢。金相場は逃避先としての需要が低下し大幅反落。
- 為替市場ではドル円相場が1ドル=154円80銭台に上昇し、約34年ぶりの円安ドル高水準を再び更新。市場参加者は、米連邦準備理事会(FRB)が高水準の金利を予想よりも長期間維持する可能性を意識しつつ、円安阻止に向けた日本当局による介入への警戒を続ける展開。

◆本日の注目点:

米・ユーロ圏の4月PMIは改善見通し

主要国の4月PMIが公表。米国は製造業が52.0(3月:51.9)、サービス業は52.0(同51.7)の予想。ともに節目の50を上回り米経済の堅調を示す見通し。ユーロ圏は製造業が46.5(3月:46.1)、サービス業が51.8(同51.5)の予想。好調なサービス業に対し、製造業の低迷が見込まれる。3月の米新築住宅販売件数は前月比+1.1%(2月:▲0.3%)と中古住宅の在庫不足を背景に底堅い見通し。(向吉)

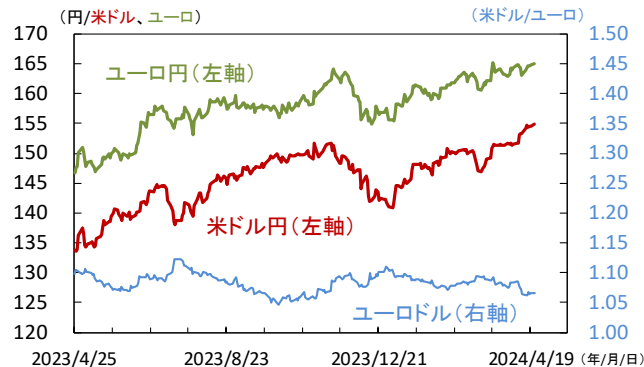
主要国金利の動き



注) 直近値は2024年4月22日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

主要通貨の動き



注) 直近値は2024年4月22日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
 TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
 ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。
 FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとし、FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。
 MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会